

第5章

県議会の活動

第 1 節 災害状況の把握

災害現地調査の実施

1 災害直後の現地調査

奄美大島北部を中心に平成23年9月25日夜から27日朝にかけ、600ミリを超える豪雨が降り、土石流や床上浸水等の災害が発生したことから、10月1日に、金子議長と各会派等代表者による災害現地調査を実施し、災害を受けた地元首長等から被害状況等の説明を受けるなどして、被害状況の把握に努めるとともに、地元市町等からの要望を聴取した。



龍郷町赤尾木の土砂流出箇所の調査



奄美市名瀬浦上町の暗渠閉塞箇所の調査



大島支庁での調査

2 委員会の現地調査

< 総務委員会 >

- ・ 調査月日 平成23年11月9日
- ・ 調査箇所 奄美市，龍郷町
- ・ 調査内容

大島支庁において奄美大島全体における災害の全容についての説明等を受けるとともに，龍郷町役場において被災状況及び住民支援対策等についての説明並びに災害復旧等についての要望等を受けた後，被災箇所を視察した。



龍郷町役場での被災状況等聴取



龍郷町赤尾木の土石流災害発生地の視察

第2節 要望活動

平成23年9月25日夜から27日朝にかけての奄美大島北部を中心とした豪雨により受けた災害の復旧対策について、10月6日に知事に対して次の事項の申入れを行った。

- 1 被災者には昨年に続いて2年連続で浸水被害を受けた方もあり、こうした方に対しては何らかの特例的な支援措置を講じていただきたいこと。
- 2 龍郷町の災害復旧については、町に対して人的・技術的支援も行っていただきたいこと。

第3節 議会審議

第1項 本会議

奄美豪雨災害による災害復旧の取組、被災者の生活再建支援対策、情報通信体制等の確立などについて、活発な論議がなされた。

代表質問における災害に関する主な論議は、次のとおりである。

<自由民主党> (12月2日)

- ・奄美地方における公共土木施設等の被害状況等について
- ・昨年の奄美地方における公共土木施設災害の復旧状況について
- ・激甚災害の指定見込みについて
- ・奄美豪雨における河川の氾濫や土石流などの災害対策について
- ・平成22年10月の奄美豪雨災害の教訓と今後の対応について

第2項 常任委員会

9月30日及び12月12日・13日に、関係常任委員会で奄美豪雨災害に関する被災状況及び復旧見込み等について調査を行った。

関係委員会における主な論議は、次のとおりである。

<企画建設委員会>

- ・公共土木施設災害の被害状況と復旧について

<環境厚生委員会>

- ・災害救助法に基づく支援金について

